

2019年9月14日(土)
愛知県政策企画局
国際課国際戦略グループ
担当 柴田、齋藤
内線 2448、2256
ダイヤル 052-954-6130

知事の東南アジア渡航中の行事結果について

9月13日午後、知事はベトナムにおいて、ホーチミン市人民委員会フォン委員長と面談し、本県とホーチミン市との交流拡大について意見交換しました。

1 フォン ホーチミン市人民委員会委員長との面談

(1) 日時

9月13日(金)午後5時から午後6時まで

(日本時間9月13日(金)午後7時から午後8時まで)

(2) 場所

人民委員会庁舎(ホーチミン市)

(3) 面談者

グエン・タイン・フォン ホーチミン市人民委員会委員長

(4) 愛知県側出席者

大村知事、名古屋商工会議所 内田常務理事、(一社)中部経済連合会 栗原常務理事、
中部国際空港(株) 犬塚社長、広瀬ホーチミン観光大使、
在ホーチミン日本国総領事館 河上総領事

(5) 内容

知事は、フォン委員長と面談し、本県とホーチミン市が友好交流及び相互協力に関する覚書を2016年に締結して以降、両地域の要人の往来やホーチミンへ進出する県内企業の増加など、両地域の交流が着実に進んでいることを確認した。また、愛知県が既に実施し、成果を上げている有料道路コンセッション方式(PPP方式)による高速道路整備について、フエ副首相との面談時、ホーチミン市の高速道路での採用に前向きな意見をいただいたことを伝え、日越の友好のシンボルとしてぜひ成功させたいと発言した。また、ハノイではベトナム空港とベトジェットエアを訪問して中部・ホーチミン便の拡充を要請し、前向きな回答を得たことを伝え、ホーチミン側からも働きかけてほしいと要請した。さらに、本県で毎年開催されている、ベトナムフェスティバル in 愛知・名古屋は、県民と在住ベトナム人が相互理解を深める貴重な場であるとの共通認識に基づき、関係機関が同フェスティバルを引き続き支援していくことに合意し、経済や文化を始めとしたさまざまな分野において連携を強化していくことで一致した。

フォン委員長からは、「PPP方式による高速道路整備計画については、今後、人民委員会政府としても具体化していきたい。また、愛知を中心とした中部地域に対しては、今後、経済分野を中心に、広域の地域連携も図っていきたいと考えている。2017年に週7便となった中部・ホーチミン直行便についても、今後の観光、経済分野の連携強化を図ることで、更に活発に利用され、乗客増に繋がると考えている。ベトナムフェスティバル in 愛知・名古屋については、高く評価しており、こうしたイベントを通じて、両国の協力・連携関係をより深めていきたい。」との発言があった。

フォン ホーチミン市人民委員会委員長との面談の様子



ベトナムフェスティバル in 愛知・名古屋への協力に関する覚書を締結



面談参加者との記念撮影

